

経済学科		准教授	益山 光央	大学院の授業担当 無
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	国際経済学a,b		国際経済学の基本を学ぶ。Aは貿易、bは国際収支を中心とした内容である。トピックに流されることなく、比較優位説、ヘクシャー・オリン定理、貿易利益、貿易政策、国際生産要素移動、国際収支表、外国為替市場、固定相場制、変動相場制等を理解することを目標としている。特に重要な事項についてはPDF資料を配付している。テキストは指定していないが、リーディングリストを配布し、図書館利用を促している。	
2	演習		国際経済の内容で、各人の興味に沿ったテーマを与え、発表し、議論し理解を深めることを目標としている。参考文献等は教室において指示しているが、複数の文献が必要になるので、図書館やデータベースの利用を勧めている。希望する学生がいれば、企業見学をしている。前回の見学は2015年、航空関係企業でした。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1				
2				
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>				
年月日		活動内容		
2003年8月		講演「兩宮敬次郎と鉄道-鉄道と絹-」 軽井沢町教育委員会・はなれやまガルテン共催		
2006年～2007年		草加市地域包括支援センター等運営協議会委員		
<b>その他</b>				